

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
岐阜市立恵光学園		2025 年 3 月 18 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	2	・訪問先施設や保護者の変化や訪問児の成長に応じて、訪問回数を適宜減らし利用希望者に対応できるようにしています。	・利用希望数に対して、訪問員が少ない。 ・地域支援事業に通所支援の職員を巻き込み、訪問支援事業の理解を深めることで、訪問員の育成を図っていきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	・初回面談でのアセスメントから計画案の作成、支援過程でのモニタリングとその後の計画の見直しといった全ての過程において、児童発達支援管理責任者と訪問員が話し合い、共同作業で取り組んでいます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	・今年度より保護者全員にアンケートをお願いし、意向等を把握できるようになった。 ・訪問終了後のお子さまだけでなく、利用しているお子さまの保護者にも事業評価アンケートをお願いする事で、モニタリングでは聞けない保護者の思いが聞けるのは今後の支援で気をつけるべき事や訪問員としての課題などを知る事ができ良いと思います。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	・毎月支援会議を行い、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員、訪問員全員で意見を出し合い業務改善に繋がっています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	0	・令和6年度に第三者評価を受審し、全ての評価項目でA評価をいただいた。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	・研修内容や講師について希望を取り入れてもらえます。	
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	・お子さまの様子を職場内で報告し適切にアセスメントができているか意見を訊く機会が確保されています。	
適切な支援の提供	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	・毎月支援会議を開き、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員、訪問員全員で共通理解し検討しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	・訪問後に毎回訪問先施設と話しをすることで連携しやすく意向が把握しやすい。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		

	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	・訪問前に最近のお子さまの様子、今日の活動内容等から、予想できるお子さまの姿や支援方法、目標を確認するよう心がけています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	・記録をすることが検証、改善に繋がっていると感じます。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	・医療支援が必要なお子さまに関わる理学療法士や主治医にモニタリングに参加して頂くことがあり、多職種との連携を図ることで、より詳しく分かり支援に活かすことができました。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	・就学時の移行の際に情報内容など担任にアドバイスしています。	・訪問先施設とお子さまの就学先の引継ぎ会議に同席させていただき支援内容等の情報共有と相互理解を図っています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0	・定期的に職場研修があります。 ・外部講師を招いた恵光学園内での専門研修に参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	1	・機会があれば参加したいです。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	・訪問ノートのみでなく、架電、訪問日の送迎時に保護者と話す機会をつくり共通理解を心掛けています。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3	・研修の機会や情報提供は必要なことだと思います。 ・訪問支援を利用されている保護者にも情報提供出来るといいと思います。	・研修の案内等を保護者に提供してまいります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	・保護者、訪問先施設の担任の両者が揃う場にて同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	・悩みを相談できない保護者から、思いを聞き出すことの難しさを感じることがあります。	

	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	0		
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	・どんなことでも尋ねられる関係を築くように心がけ、相談や申入れには迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	・鍵付きのファイルや、職場内でのチェック等を行っています。 ・訪問に出かける前に個人情報持ち出しのチェックを受けています。	・来年度からは全員鍵付きのファイルにて療育ノート等を管理させていただきます。鍵付きのファイルの大きさやチェックカードの取り付け方などについてはお子さまや保護者、訪問先施設に負担のないよう随時検討や改良していく必要はあると思います。 ・訪問前、訪問後のチェックと訪問ノート等個人情報が管理できる鍵付きのファイルを導入した事で個人情報について意識を高めています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	・訪問先からの相談等には学園で報告や相談を必ずしています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	・クラス担任とは毎回行ってるが、訪問先施設とは園長、副園長、主任など、訪問先の状況で相手を選び訪問時になるべく話し掛けるようにしています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	・鍵付きのファイルの利用や、訪問前後の職場内でのチェック等を行っています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	・一緒に支援方法を悩み考えることもあります。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	・学園のマニュアルに沿って、訓練等を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	・訪問先で各種訓練にお子さまと参加することはあります。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	・学園内においてのヒヤリハットを共有し、事故防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	・学園内の虐待防止委員会に児童発達支援管理責任者が参加し、訪問員に共有しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	・今のところ該当はないです。 ・学園全体としての取り組みとして研修を受けています。	